

リフォレストソリッドタイプ N 《施工要領》

無垢/ソリッド シリーズ

樹種	ナラ・カバ・ブナ
品名	リフォレストソリッドタイプ N
種類	無垢フローリングボード (低ホルムアルデヒド)
施工方法	根太張工法
寸法	15×75×乱尺 (無塗装・塗装品) 18×75・78×乱尺 (無塗装)

※ナラ、カバ(サクラ)はご用命により床暖房対応もできます。

1. 運搬及び集積

- 生産工場よりコンテナもしくはトラックなどにより施工現場にむけて運搬する。
- 到着日及び時間等に付いては現場監督との打合せにより決定すること。
- 雨降り、雪などの天候の悪いときの搬入はなるべく避けること。
- 搬入は他業者の作業の妨げにならないようにし、建築物に悪影響を与えないように作業を進めること。
- 集積場所についても現場監督と打合せにより場所を確保し集積する。
- 集積場所についてはフローリングに悪影響を与えないところ (漏水・熱・重量物の落下) に集積する。
- 搬入並びに集積については、必ず床工事責任者立会いとする。

2. 下地及び施工手順

《下地》(根太下地)

- 下地板 (コンパネ等) はタイプ 1 の厚さ 12mm 以上のものを使用して下さい。
- 木根太の場合は、使用される材料は十分に乾燥したもので、仕上げ材を張込むのに必要な強度を有するもので、根太間隔は 300mm 程度とし均等に配置し、その上に捨板を張り込む。
- 鋼製下地の場合は、木根太同様に仕上げ材を張込むのに必要な強度を有するもので、所定の防錆処理を施したものとし、根太間隔は 300mm 程度とし均等に配置し、その上に捨板を張込む。
- 床下地にあっては平滑でたわみ・段差・床鳴りが無いものとし、捨板の仕上がり面をフローリングの厚み分だけ下げて下さい。

《施工》

- 張込みに先立ち、板の割付を行い、原則として室内中央から両側に張り進め、隣接するフローリングの継ぎ手に、150mm 以上離して通りよく並べ (下図参照) サネ等を損傷しないよう雄ザネ側より、およそ 45°で釘打ちして下さい。
- 根太貼用接着剤は、環境対応済み (F☆☆☆☆) のエポキシ樹脂系接着剤 (二液タイプ) を使用して下さい。

